

畑クラブ報告 2018/11/24 (土)

陽射しは暖かく、絶好の援農日和でした。

大人 11 人、こども 4 人の参加で、2 組に分かれて援農しましたが、子ども同伴の人は嘉一さんの畑に振り分けました。それはなぜでしょう???

■晃郎さんの畑では、ハウスの草取りと片付けです。



小松菜が栽培されているんですが、かわいそうに虫食いだらけで、ハダニも。とても出荷出来るものではないということで、抜き取って「片づけ」ます。手前のほうれん草は虫もつかず、出荷待ちです。作物によって、つく虫もちがうんですね。



■嘉一さんの方もハウスでの作業です。



作業の前に嘉一さんから「ちょっとこっちに来て！」…さて、行った先には誰がいたでしょうか。

え!? ヤギ!

畔や畑の草を食べてもらおうと、飼うことにした。六甲山牧場から来たそうだけど、まだ生後3か月程の「幼児」で、さびしがってメエメエかわいい声で鳴き通しらしく、まだ目的には程遠そう。(〜)



名前は ピーター。ヨロチクネ。



ハウスには柔らかそうな ハコベがたくさん生えていて、それらの雑草を抜きました。嘉一さんがピーターを連れてきて、子どもたちが相手できるようにハウスに繋いでくれて。こどもたちは、草引きをしたり、ピーターに草をやったり、草を運び出したり、よく動いてくれました。

どの草が好きかなあ



晃郎さんチームのみなさんは、また今度ピーターに会ってね。